

令和6年度 視覚障がい者サービス協力者「せせらぎの会」

8月研修会を開催しました

1 日 時：令和6年8月28日（水曜日）13時30分から15時30分

2 会 場：岐阜県図書館 研修室

3 参加者：視覚障がい者サービス協力者（12名）

：市町図書館等職員（3名）

：公共施設に所属する音訳者（12名）

：職員（3名）

4 演 題：「声のトレーニング方法」

5 講 師：村上 由美 氏

言語聴覚士として、自治体などで発達障がい児・肢体不自由児の言語聴覚療法や発達相談業務に従事。現在は音訳研修や発達障がい関係の本の執筆、講演なども精力的に行っている。

前半は、音訳者の抱える悩みや事前に寄せられた質問をもとに、解決方法や改善させるためのトレーニングについてお話いただきました。

後半は、実際にタオルやストローを用いて、筋肉の動きを確認したり、呼吸が正しくできているかを確認したりしました。日頃から取り組めるエクササイズや発声練習についても具体的に教えていただき、「大変勉強になった」と参加者から多くの声が寄せられました。その他にも「きれいな発音のためには、舌の位置や聞き取る力が重要だと分かった」「音訳と身体とが深く関わっていることに驚いた」「教えていただいたエクササイズを実践して、今後の音訳活動に役立てたい」などの感想がありました。

今回の講演で、音訳は滑舌だけでなく、全身の筋肉を使って呼吸することや音を正確に聞き取る力も重要であることを教えていただきました。



スライドを見る参加者の様子